

マイコミュニケーション

# 40、50歳代の女性正社員採用を強化

## 4月に採用プロジェクトスタート

住友生命の関連会社で代理店のマイコミュニケーション(株)(本社：名古屋市中区、山田ゆかり社長)では、就労意欲があっても機会のほとんどなかった40・50歳代女性の「正社員」採用強化を打ち出し、採用プロジェクト「40代・50代の女性 再始動プロジェクト-RE.START-」をスタートさせた。創業20年の同社は、直営店93店(業務提携先を含め208店)、従業員数は約350人。独自の理念で会社を成長させてきた山田社長は、「プロジェクトでは、専用HPも準備し募集を開始した。結婚・出産などで離職し、再び仕事したいと思っても、日本では正社員に戻る環境はほとんどない。『保険ショップ大学』という学びの場も提供する。リスタートで能力を發揮してほしい」と活躍に期待を寄せる。



山田社長

同社の来店型サービス「ショップ1号店」は、1998年3月に誕生した。除「ショップ大学」を講義

現在、17年までに76期生を輩出。質の高い保険サービスのインフラの構築を目指しており、人材の採用も積極的に継続してきている。山田社長は「働き方改革が叫ばれているが、性別や年齢を問わず働きたい『やりがいのある仕事』をしたいはず。保険では、例えば、子育てで

長年社会を離れていたからその視点や経験を生かすことができる。保険販売のイメージを大きく変革させたい」としている。同社では、正社員として働くことをあきらめなかった40・50歳代の女性に、同社の思いを届け、本当の意味でのライフワークバランスを実現して

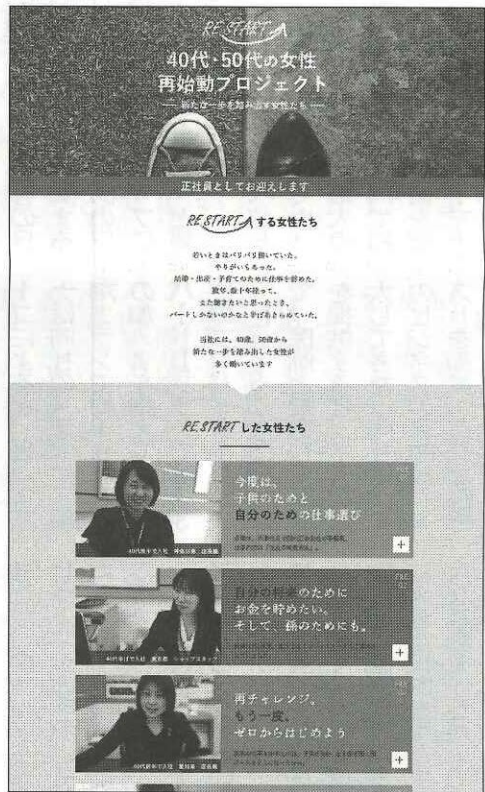
今年からスタートした「保険ショップ大学」のトレーニングセンターでは、入社後2カ月間独自のカリキュラムで、ショップスタッフとして対応できるスキルを身に付けることができ、将来的には、それぞれの事情に合わせた時短勤務や自由出勤も可能となっている。(注)首都圏での直営店は現在31店舗(うち都内が10店舗)。

もらうために、同プロジェクトをスタートさせた。認知向上に向けて、同プロジェクトに特化した専用のHPも4月からオープン。採用活動を本格化させている。

募集する職種は、接客を担当するショップスタッフで、同社では、「保険に関する悩みを抱え来店されるお客さまに寄り添い、問題解決のお手伝いをするのがわれわれの仕事。それは従来の『保険を販売する人とお客さま』という関係とは異なる。今は、保険商品も販売チャネルも多様化しており、ネットを通じてあらゆる情報を入手できるが、適切な選択にはお手持ちが必要。そして保障をお持ちいただいた後は、その見直しや保険金請求のお世話もする長いお付き合いをさせていただく。そんな仕事をライフワークにして欲しい」と話す。

今後、まずは、東京および首都圏(注)での採用を進め、5月にトレーニングを開始し、スタッフとしての本格稼働は7月からの予定。1年目で100人の採用を目指していく計画だ。

専用HPには先輩社員のコメントも掲載



「RE.START」を冠したプロジェクトと同名のタイトルを掲げており、トップには「若いときはバリバリ働いていた。やりがいもあった。結婚・出産・子育てのために仕事をやめた。数年、数十年経って、また働きたいと思ったとき、パートしかないのであれば、女性達の眠っていた就労意欲を呼び覚ますコピィがあり、すでにリスタートした先輩社員たちのコメントも掲載している。